



はじめに

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法について説明し、関連資料を入手する方法を示します。

「はじめに」は、次の内容で構成されています。

- 「目的」 (P.5)
- 「対象読者」 (P.5)
- 「マニュアルの構成」 (P.5)
- 「関連資料」 (P.6)
- 「表記法」 (P.6)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.7)
- 「シスコ製品のセキュリティ」 (P.7)

目的

『Cisco Unified Communications Manager (CallManager) ダイヤル プラン展開ガイド』では、Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified Communications Manager ダイヤル プランの展開手順について説明します。

対象読者

このマニュアルの内容は、Cisco Unified Communications Manager システムへのダイヤル プランの展開を担当するネットワーク管理者およびエンジニアを対象としています。

Cisco Unified Communications Manager ダイヤル プランの展開には、テレフォニーおよび IP ネットワーク テクノロジーの知識が必要です。

マニュアルの構成

表 1 に、このマニュアルの章の構成を示します。

表 1 Cisco Unified Communications Manager ダイヤル プラン展開ガイドの構成

章	説明
第 1 章「Cisco Unified Communications Manager (CallManager) ダイヤル プランについて」	Cisco Unified Communications Manager ダイヤル プランの概要について説明します。
第 2 章「リリース 4.2(3) 以前のダイヤル プランの展開」	Windows マシンにリリース 4.2(3) 以前のダイヤル プランを展開する方法について説明します。
第 3 章「リリース 5.0(1) 以降のダイヤル プランの展開」	Linux マシンにリリース 5.x 以降のダイヤル プランを展開する方法について説明します。
第 4 章「Cisco Unified Communications Manager (CallManager) ダイヤル プラン」	各地域での数字破棄命令とタグの説明について詳述します。

関連資料

Cisco Unified Communications Manager の詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- 『Cisco Unified Communications Manager Administration Guide』
- 『Cisco Unified Communications Manager System Guide』
- 『Cisco Unified Communications Manager Features and Services Guide』

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字フォント	コマンドおよびキーワードは 太字 で示しています。
イタリック体フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、 <code>screen</code> フォントで示しています。
太字の <code>screen</code> フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 太字の <code>screen</code> フォントで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。

**注意**

「**要注意**」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

**ワンポイントアドバイス**

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

**警告**

読者に対する警告を意味します。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。

http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html

